



## CMSC, Inc. (益芯科技) 九州大学インターンシップ・プログラム

### 1. プログラム概要：

CMSC, Inc. (益芯科 SSB 株式会社を含む) は九州大学と連携し、産学連携交流および IC 設計人材育成プログラムを推進します。本プログラムは 5 年にわたって実施され、トレーニングを通じ、若い学生が IC 設計に関する職能やキャリア形成に向けた準備を強化させることを目的としています。双方のリソースを結集し、教育課程と産業界の現状との接続を強化することで、IC 設計の理論と実践を密接に結びつけ、産業競争力の向上を図ります。

#### 1.1 プログラムの目的：

人材の育成は企業の将来の成長にとって極めて重要です。産学連携を通じて、学生にはより多様な学びの機会を提供し、企業にとっては研究開発力を早期に確保することが可能となります。優秀な IC 設計・研究開発人材の育成に向け、大学と企業が連携し、ともに取り組んでまいります。

#### 1.2 インターンシップの種類と期間：

種類	対象	期間	台湾滞在	福岡滞在
短期 (注 1)	修士課程生	2026 年第 3 四半期 - 1 週間 (年 2 回または年 1 回、8 月上旬もしくは 9 月中旬頃より開始)		1 週間
長期 (注 2)	修士課程生	2026 年第 3 四半期 - 3 週間 (2026 年 9 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)	2 週間	1 週間
	修士課程生	2026 年第 3 四半期 - 3 週間 (2026 年 9 月 1 日～2026 年 9 月 30 日)	3 週間	
	博士課程生	2026 年第 4 四半期 - 2 ヶ月間 (2026 年 10 月 1 日～2026 年 11 月 30 日)	7 週間	1 週間

注 1：インターンシップ申込書および短時間の面接やプレゼンテーションを通じて選考

注 2：本プログラムの選考プロセスに基づく

#### 1.3 インターンシップの実施場所：

- ①CMSC, Inc.：2F, No.42, Park Avenue II, Hsinchu Science Park, Hsinchu 300, Taiwan
- ②益芯科 SSB 株式会社：〒814-0001 福岡県福岡市早良区百道浜三丁目 8 番 33 号  
4 階 401 号室(福岡システム L S I 総合開発センター)

## 1.4 活動内容・テーマ概要：

種類	対象	場所	テーマ	内容説明
短期	修士課程生	益芯科 SSB 株式会社 (日本福岡)	入社研修	①会社と環境の紹介 ②集積回路設計者の仕事体験
			専門研修	①基礎理論の学習およびツール環境の構築 ②簡単なデザインチュートリアル体験
			成果提出	①進捗報告と成果発表
長期	修士課程生・ 博士課程生	CMSC, Inc. (台湾)	入社研修	①台湾の会社および寮の環境紹介（インターン生の職場適応をサポート） ②集積回路設計者の実際の仕事体験 ③台湾および新竹サイエンスパーク周辺アクティビティ体験
			専門研修	①仕様書の読解および既存設計の理解 ②基本的なツールの習熟 ③IC 設計フローの習熟 ④IC 製造プロセスに関する基礎知識の習得
			実務訓練	①専門メンターによる指導のもと、プロジェクトおよび実務演習
		成果提出	①進捗報告と成果発表	
		益芯科 SSB 株式会社 (日本福岡)	職場体験	①会社および環境の紹介 ②集積回路設計者の仕事体験
			成果提出	①進捗報告と成果発表

## 2. 応募資格：

### 2.1 対象者：

- ①学年：修士課程 1 年生以上・博士課程 1 年生以上
- ②資格：大学院システム情報科学府に在籍する正課生、半導体関連分野の研究を行う者

### 2.2 必須スキル・資格(修士)：

- ①デジタル回路設計、回路理論、半導体製造プロセスなどの基礎知識を有すること
- ②基本的なプログラミングスキルを持ち、少なくとも 1 つのプログラミング言語（例：Python、Perl など）を使用した経験があること。
- ③英語でのコミュニケーション能力を有すること

- ④論理的思考力、チームワーク、優れたコミュニケーション能力を備えていること
- ⑤困難や挑戦に対して積極的に取り組む姿勢があること

### 2.3 必須スキル・資格(博士)：

- ①デジタル回路設計、回路理論、半導体製造プロセスなどの基礎知識を有すること
- ②プログラミング能力に優れ、プログラミング言語に習熟していること（Perl や Python など）
- ③英語でのコミュニケーション能力を有すること
- ④論理的思考力、チームワーク、優れたコミュニケーション能力を備えていること
- ⑤困難や挑戦に対して積極的に取り組む姿勢があること

## 3. 募集人数および選考プロセス：

3.1 募集人数：最大 3 名

3.2 選考ステップ：

項目	ステップ	選考説明
①	書類提出	履歴書、アンケート、成績証明書、卒業証明書などの書類をご提出いただきます。
②	一次審査 (書類選考)	以下の条件に基づき選考を行います： (1)専攻分野 (2)必要スキル・資格 (3)英語能力(TOEIC、TOEFL、IELTS、EIKEN など) (4)成績基準(GPA 3.0 以上など) (5)課題研究・コンテスト・プロジェクトの経験
③	二次審査 (面接実施)	以下の観点に基づき面接を実施いたします： (1)技術的な基礎能力および学習能力 (2)課題研究やコンテストなどのプロジェクト経験 (3)性格特性、コミュニケーション力、チーム協調性 (4)インターンシップの動機、将来のキャリア方向
④	総合選考	書類および面接結果をもとに総合的に評価します。
⑤	合格通知	最終合格者リストを学校宛に通知します。

## 4. 応募方法および申請期限

4.1 応募方法：以下の書類をご提出ください。

- ①インターンシップ申込書
- ②CMSC 履歴書
- ③CMSC アンケート
- ④大学卒業証明書
- ⑤学部および大学院の成績証明書
- ⑥語学能力証明書（英語能力）



⑦その他の語学証明書（該当する場合）

4.2 申請期限：以下のスケジュールに従って申請してください。

種類	対象	応募期間	面接期間	合否通知	インターン期間
短期	修士課程生	4月1日～ 4月30日	5月1日～ 5月30日	～6月30日	8月1日～ 9月15日
長期	修士課程生	4月1日～ 4月30日	5月1日～ 5月30日	～6月30日	9月1日～ 9月30日
	博士課程生	5月1日～ 5月30日	6月1日～ 6月30日	～7月30日	10月1日～ 11月30日

4.3 申請先：

メールまたはフライヤのQRコードからエントリーしてください。

連絡先：hr@cmssc.com.tw

連絡担当者：Daisy Lin

5. 奨学金・費用補助：

5.1 奨学金の詳細：本プログラムは九州大学の「CMSC 半導体人材育成奨学資金運用細則」の実施方針に基づき、大学院システム情報科学府に在籍する正課生に対しては、九州大学価値創造型半導体人材育成センターより奨学金が支給されます。

5.2 交通費・宿泊補助：台湾でのインターンシップ期間中、以下の項目について費用を無償で提供されます。

項目	内容	説明
①	往復航空券	台北-福岡間の往復航空券を提供します。
②	空港送迎	会社が送迎を手配します。
③	旅行保険	傷害保険 200 万元、医療保険 20 万元、応急救援 20 万元（いずれも台湾ドル）を含みます。
④	社員寮	会社が社員寮を提供します（水道・光熱費込み）。 ※寮から会社までは徒歩約 10 分です。
⑤	食事	会社が昼食を提供します。

6. お問合せ先：

担当部署	担当者	連絡先
CMSC, Inc.	Corporate Services Dept. Project Deputy Manager 林亞青 Daisy Lin	email: hr@cmssc.com.tw Tel: +886-5634866 ext:2824
九州大学	価値創造型半導体人材育成センター-センター長 金谷晴一教授	email: kanaya@ed.kyushu-u.ac.jp

## 7. 重要事項：

### 7.1 インターンシップの中止に関する方針：

- ①インターン生がインターンシップ期間中に不適切な行動や規則違反、または会社からの指導に従わなかった場合は、会社より大学へ報告の上、必要に応じて対応します。
- ②インターン生が個人的な適応の難しさまたは学習面の問題により、会社の業務に支障をきたし、予定されたインターンシップを完遂できない場合、会社よりインターンシップの中止を求めることがあります。
- ③インターンシップ内容に営業秘密や会社の業務情報が含まれる場合は、学生に対して守秘義務が課されます。会社の許可なく、それらの情報を公開・引用・漏洩してはなりません。
- ④インターン生に適応困難な状況が見られる場合には、会社と大学が連携し、指導・支援を行います。なお、大学の判断または学生本人の状況により、双方合意の上インターンシップを中止することが可能です。

### 7.2 追加事項および要件：

- ①勤務時間(8:30a.m.～17:30a.m.)をお守りください。
- ②社員寮の規則に従ってください。
- ③休暇の取得は、会社の規定に基づき対応します。
- ④インターンシップ期間中は、以下の形で成果確認・フィードバックを行います：

項目	説明	内容
①	学習進捗	毎週、業務日誌をご記入いただきます。
②	成果フィードバック	インターン終了前に成果発表を行い、学習内容を共有するとともに、制度改善に向けたご意見を伺います。
③	インターンシップ感想文	インターンシップ終了前に「インターンシップ感想文」を提出し、終了後に「インターンシップ修了証」を授与します。